

I. 四季を通じて、また訪れたいくなるまちづくり

1 観光と商工業の振興

観光産業の支援

産業観光課

平成 22 年度に湯沢町を訪れた観光客の数は 380 万人を割り込み、全盛期の平成 4 年度と比較すると 66% 減となりました。しかしながら、観光産業が基幹産業であることに変わりはありません。主力であるスキー産業と四季型観光充実強化のため、湯沢町観光協会と協力して各種事業、支援を行います。

《主な経費》

- ・こらっしゅい湯沢収穫祭負担金 1,000 千円
▷毎年 10 月第 3 週日曜日に行われるこらっしゅい湯沢収穫祭を支援します。
- ・コンベンション誘致推進事業補助金 1,500 千円
▷大規模な大会・会議等を誘致することにより、湯沢町の知名度の向上と交流を通じた地域活力の創造を目的に、開催に伴う費用の一部を補助します。
- ・元気な観光地づくり推進事業補助金 7,500 千円
▷真に愛される観光地となることを目的に、町内の各団体等が行う誘客事業、宣伝事業に対し補助を行います。
- ・越後湯沢駅総合案内事業 7,989 千円
▷新潟県の補助金「重点分野雇用創出事業補助金」を受けて、越後湯沢駅構内にある観光案内所を支援します。

《財源》

新潟県の負担額 7,989 千円
手数料 45 千円
湯沢町の負担額 11,955 千円



湯沢町観光振興計画策定

2,000 千円

- ▷平成 10 年に策定した第 1 次の湯沢町観光振興計画の成果を検証し、当町の置かれている観光地としての現状分析を行い、持続可能な町づくりを目指した、第 2 次の湯沢町観光振興計画の策定を行います。



注 目

雪国観光圏

産業観光課

《主な経費》

雪国観光圏事業負担金 1,853 千円

魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、みなかみ町、栄村の 7 市町村を圏域として、一体的な観光圏で新たな展開をすることにより地域活性化を目指す、雪国観光圏事業を推進します。

《財源》

湯沢町の負担額 1,853 千円



雪国観光圏
uonuma minamiuonuma
yuzawa tokamachi
tsunan minakami sakae

湯沢町観光協会への補助金

産業観光課

《主な経費》

湯沢町観光協会運営費補助金 20,000 千円
湯沢町観光協会宣伝業務補助金 38,068 千円

従来、町が行っていた観光宣伝業務を大幅に湯沢町観光協会へ委託することになりました。民間の柔軟かつ自由な発想で、視点を変えた観光宣伝及びパンフレット作成等が行われることを狙いとしています。

《財源》

湯沢町の負担額 58,068 千円

越後湯沢秋桜マラソン大会	産業観光課
《主な経費》	
秋桜マラソン大会補助金	5,000 千円
11 回目の開催となる「越後湯沢秋桜ハーフマラソン」を支援します。昨年は 4,400 人を超える申し込みがありました。湯沢の秋の風景を満喫できるこの大会は、ランニングブームとあいまって、毎年参加者数が増えています。今年は 9 月 30 日に開催されます	
《財源》	
湯沢町の負担額	5,000 千円
	

観光施設管理費	産業観光課
登山道の維持管理、案内看板等の設置撤去等、観光施設管理にかかる費用を計上しています。また、大源太キャニオン青少年旅行村や、山鳥原公園の指定管理料も計上されています。	
《主な経費》	
光熱水費	544 千円
修繕料	980 千円
清掃・草刈	3,120 千円
登山道整備	1,120 千円
大源太キャニオン青少年旅行村指定管理料	3,400 千円
山鳥原公園指定管理料	4,000 千円
《財源》	
財産貸付収入	700 千円
雑入	50 千円
湯沢町の負担額	12,414 千円

公衆浴場費	産業観光課
町内にある 5 つの町営共同浴場に関する経費を計上しています。運営は「一般財団法人湯沢町総合管理公社」を指定管理者としていますが、指定管理者の運営に起因しない事由で大幅な減少や経費の増大による損失が生じた場合には、指定管理料を払う契約を結んでいます。	
・ 今年度実施する工事の予定	
駒子の湯	脱衣室床張替え
岩の湯	外壁補修・塗装
山の湯	浴室等扉取替
《主な経費》	
修繕料	300 千円
建物災害共済掛金	757 千円
土地借上料	3,196 千円
浴場修繕工事費	5,000 千円
《財源》	
負担金	3,918 千円
湯沢町の負担額	5,335 千円



I. 四季を通じて、また訪れたくなるまちづくり

住宅・事業用施設リフォーム支援	地域整備課
町内の建築関連業者を利用し、一般住宅及び自己所有事業用施設の改修及び拡充等を行う方々に費用の一部を補助します。	
《主な経費》	
事業用施設リフォーム補助金	5,000 千円
住宅リフォーム補助金	5,000 千円
《財源》	
国の負担額	2,500 千円
湯沢町の負担額	7,500 千円

商工振興費	産業観光課
《主な経費》	
・信用保証料補給金	3,000 千円
▷湯沢町内の中小企業者が町指定の制度融資を利用するにあたり、信用保証料の補給を行います。	
・湯沢町商工会運営費補助金	4,500 千円
・地方産業育成資金預託金・償還金	45,038 千円
・東日本大震災経済復興特別資金利子補給金	538 千円
《財源》	
新潟県の負担額	15,000 千円
償還元金	30,000 千円
湯沢町の負担額	8,038 千円

2 三俣地区の地域振興

三俣地域振興対策費	地域整備課
ダム建設計画中止後の三俣地域の振興対策として下水道等の社会基盤整備と地域振興策を実施します。今年度予定されている事業は、以下のとおりです。	
《主な経費》	
三俣地域振興対策事業	164,363 千円
・舗装本復旧	
▷下水道整備のため下排水路を布設してきた道路の舗装本復旧を行います。	
・道の駅整備	
▷地域情報交流センターの建設工事に着手する予定です。	
・住宅等修景整備補助金	
《財源》	
国の負担額	70,000 千円
湯沢町の負担額	94,363 千円



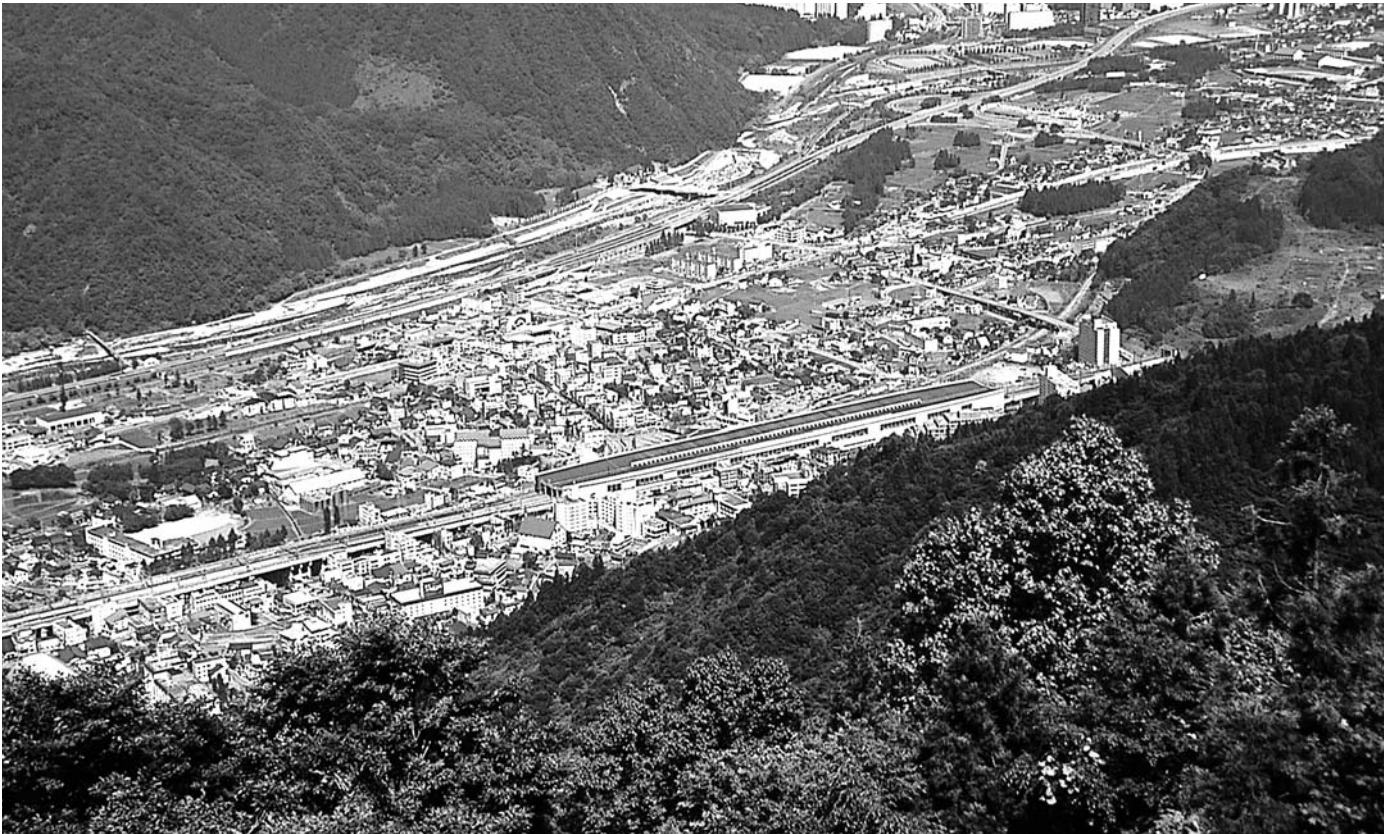
II. 働きがいのある活力あふれるまちづくり

1 定住・交流促進事業

NEW 湯沢ぐらしの発行	産業観光課				
《主な経費》 <table><tr><td>掲載料</td><td>840 千円</td></tr></table> 湯沢町では都市の自宅と湯沢町を行ったり来たりするライフスタイル「二地域居住」をお勧めしています。田舎暮らしに憧れていてもなかなか移住には踏み切れません。けれど、ご都合に合わせて行ったり来たりなら、心地よい田舎暮らしが満喫できます。無理をしない田舎暮らし、良いとこどりの二地域居住を推進します。既に、たくさんの方が湯沢での二地域居住を楽しまれています。移住をされた方、二地域居住をされた方向けの季刊情報誌「湯沢ぐらし」を発行していましたが、今年度から町内の不動産業者が発行しているフリーペーパーに「湯沢町の情報欄」として新たにページを確保し、来町するお客様に季節の湯沢暮らしの楽しみ方を提案していきます。 《財源》 <table><tr><td>湯沢町の負担額</td><td>840 千円</td></tr></table>		掲載料	840 千円	湯沢町の負担額	840 千円
掲載料	840 千円				
湯沢町の負担額	840 千円				

2 企業誘致の推進

企業誘致	総務課										
湯沢町は観光産業の低迷が続き若者の雇用機会が減少しています。そのため、新たな産業の創出が喫緊の課題となっています。平成 23 年 4 月より町独自支援策の企業誘致支援要綱を定めるとともに、新潟県、南魚沼市と共同で作成した南魚沼地域産業立地計画により、企業支援体制を整えました。今後、町長によるトップセールスをはじめ、その実現に向け進めていきます。そのための旅費や消耗品費、有料道路通行料を計上しています。 《主な経費》 <table><tr><td>旅費</td><td>70 千円</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>20 千円</td></tr><tr><td>食糧費</td><td>8 千円</td></tr><tr><td>有料道路通行料</td><td>15 千円</td></tr></table> 《財源》 <table><tr><td>湯沢町の負担額</td><td>113 千円</td></tr></table>		旅費	70 千円	消耗品費	20 千円	食糧費	8 千円	有料道路通行料	15 千円	湯沢町の負担額	113 千円
旅費	70 千円										
消耗品費	20 千円										
食糧費	8 千円										
有料道路通行料	15 千円										
湯沢町の負担額	113 千円										



3 農林水産業の振興

農業委員会費	産業観光課
農業委員会とは、地方自治法、農業委員会等に関する法律に基づいて市町村に設置されるもので、農地等の利用関係の調整、農地の交換分合その他農地に関する事務を行います。	
《主な経費》	
農業委員会委員報酬	2,513 千円
研修会・協議会等負担金	267 千円
《財源》	
新潟県の負担額	1,546 千円
受託事業収入	113 千円
湯沢町の負担額	1,121 千円

中山間地域直接支払制度	産業観光課
中山間地域とは平野の外縁部から山間地を指します。農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等における農業生産の維持を図りながら、多面的機能を確保するために導入されたのが、中山間地域等直接支払制度です。湯沢町では添名、滝ノ又、原、旭原地区がこの交付金を受けています。	
《主な経費》	
中山間地域直接支払交付金	8,965 千円
《財源》	
新潟県の負担額	6,723 千円
湯沢町の負担額	2,242 千円

農作物被害防除事業	産業観光課
平成 23 年 6 月に警察、新潟県、猟友会、町、JA 等で構成する湯沢町鳥獣被害防止対策協議会を設置しました。関係機関と一体になって鳥獣被害防止活動（巡回、捕獲、追い払い等）を実施します。	
《主な経費》	
湯沢町鳥獣被害防止協議会負担金	800 千円
有害鳥獣駆除	401 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	1,201 千円
	

水田営農活性化対策費	産業観光課
水田の総合的利活用を推進し、自給率向上を目指すとともに、水田のもつ他面的機能の維持を図ります。また、湯沢町に適した農作物を推奨し、地域ブランドの育成も推進していきます。	
《主な経費》	
湯沢町農業再生協議会補助金	160 千円
水田農業推進対策事業補助金	2,000 千円
農業者戸別所得補償制度推進事業補助金	1,000 千円
《財源》	
新潟県の負担額	1,280 千円
湯沢町の負担額	1,880 千円

花の郷運営費	産業観光課
旭原にある「陶芸工房旭窯」や「体験工房大源太」などの体験施設周辺の景観整備のために、秋桜や菜の花の植栽の費用を計上しています。「花の郷」については事業の見直しを図り、植栽面積を減らしました。	
《主な経費》	
花の郷植栽管理	2,520 千円
陶芸工房旭窯管理運営	3,100 千円
土地借上料等	1,073 千円
《財源》	
使用料	3,000 千円
湯沢町の負担額	3,693 千円
	

体験工房大源太運営費	産業観光課
平成 16 年にオープンした「体験工房大源太」では、そば打ちやあんぼ作りなど、昔ながらの体験ができます。観光客だけでなく、町民の皆さんもぜひ挑戦してみましよう。	
《主な経費》	
指定管理料	4,000 千円
修繕料	400 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	4,400 千円
	

町有林費	産業観光課
地球環境を考えたとき、森林の果たす役割は大変重要です。湯沢町においても町有林は貴重な財産であると同時に、土地の保全や水資源の涵養あるいは環境保全等多面的機能を保持していく上でも重要であり、今後も適正な管理に努めていきます。	
《主な経費》	
・ 森林管理・環境保全直接支援事業 7,300 千円	
▷ 作業道の開設及び森林情報の収集、森林の現況調査、境界確認、施業計画書の作成・森林所有者の合意形成等の活動を支援します。	
・ 分収造林事業 2,700 千円	
▷ 造林者、費用負担者が一体となり植栽から伐採まで行い、伐採時に収益を一定の割合で分収するものです。	
《財源》	
新潟県の負担額	4,874 千円
財産売払収入	1,200 千円
受託事業収入	2,700 千円
湯沢町の負担額	1,226 千円
	

Ⅲ. 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

1 社会福祉

社会福祉活動費		健康福祉課
民生委員の活動にかかる予算を計上しています。		
《主な経費》	民生委員報償	1,892 千円
《財源》	湯沢町の負担額	1,892 千円
民生委員とは？		
地域住民の福祉向上のための相談、指導、調査などの自主的な活動や、福祉事務所などへの協力活動を行う方のことです。職務は、地域住民の生活状態を把握し、要保護者の相談に応じ、その自立更生を援助すること、福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力すること、社会福祉施設と密接に連絡し、その機能を助けることなどです。厚生労働大臣が委嘱し、大臣の定める基準に従い、指導訓練を受けなければなりません。現在湯沢町では 25 名の方が委嘱されています。		
		

社会福祉総務管理費	健康福祉課
総務費として、社会福祉全般にかかる予算（事務費等）を計上しています。	
《主な経費》	
職員旅費	89 千円
職員駐車場借上料	840 千円
複写機使用料	960 千円
消耗品費・燃料費・自動車保険料等	358 千円
《財源》	
新潟県の負担額	12 千円
湯沢町の負担額	2,235 千円

老人福祉活動費	健康福祉課
敬老会、高齢者運動会の開催や福祉バスの運行にかかる予算を計上しています。	
《主な経費》	
敬老祝金	577 千円
消耗品費	312 千円
お膳代	1,208 千円
福祉バス運転	976 千円
会場・備品借上料	301 千円
《財源》	
新潟県後期高齢者医療広域連合補助金	20 千円
湯沢町の負担額	3,354 千円

高齢者生活支援事業費	健康福祉課
高齢者の生活を支援する事業を行います。	
《主な経費》	
心配ごと相談	350 千円
寝具類等洗濯乾燥消毒サービス	480 千円
介護用品支給	2,700 千円
緊急通報体制等整備	2,520 千円
高齢者世帯等住宅除雪援助	1,900 千円
高齢者向け住宅整備補助金	225 千円
▶住み慣れた自宅で安心して自立した生活を送れるよう、住宅改造費の一部を補助します。	
老人医療費助成	48 千円
《財源》	
負担金	10 千円
新潟県の負担額	137 千円
湯沢町の負担額	8,076 千円

老人施設等入所費	健康福祉課
養護老人ホーム魚沼荘に入所している方の費用を負担しています。	
《主な経費》	
魚沼荘措置費	7,956 千円
《財源》	
負担金	1,210 千円
湯沢町の負担額	6,746 千円

やすらぎ荘管理費	健康福祉課
やすらぎ荘の管理にかかる予算を計上しています。	
《主な経費》	
光熱水費	298 千円
土地借上料	419 千円
《財源》	
使用料	63 千円
湯沢町の負担額	654 千円

2 障がい者施策

高齢者団体等助成費	健康福祉課
各種高齢者団体への負担金等を計上しています。	
《主な経費》	
養護老人ホーム魚沼荘運営業務	5,814 千円
▶南魚沼市に委託しています。	
魚沼地域特別養護老人ホーム組合（八色園）負担金	6,331 千円
▶主に建設費の償還金です。	
南魚沼シルバー人材センター負担金	1,890 千円
老人クラブ活動補助金	946 千円
南魚沼福祉会補助金	7,480 千円
▶みなみ園、まいこ園、ゆのさと園の建設費の償還金です。	
《財源》	
新潟県の負担金	535 千円
湯沢町の負担金	21,926 千円

障がい者生活支援事業費	健康福祉課
障がい者の生活を支援するための予算を計上しています。	
《主な経費》	
重度心身障がい者医療費助成	15,900 千円
障がい者タクシー利用費助成	1,050 千円
精神障がい者医療費助成	2,752 千円
精神障がい者通院交通費助成	676 千円
人工透析患者交通費助成	600 千円
小出養護学校スクールバス負担金	868 千円
障がい者向け住宅整備補助金	375 千円
《財源》	
新潟県の負担金	8,326 千円
湯沢町の負担金	13,895 千円

Ⅲ. 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

障がい者自立支援事業費	健康福祉課
障害者自立支援法のもと、障がい者とその家族の地域生活を支援し、障がい者の自立と社会参加の促進を図る事業を実施しています。	
《主な経費》	
移動支援事業	720 千円
日中一時支援事業	780 千円
地域活動支援センター事業及び相談支援事業	3,628 千円
更生医療給付費	1,800 千円
補装具費	2,100 千円
日常生活用具給付等事業	1,120 千円
社会参加促進事業	400 千円
障がい福祉サービス費等	108,936 千円
▷ 居宅介護、生活介護、施設入所支援等	
《財源》	
国の負担額	58,894 千円
新潟県の負担額	29,435 千円
湯沢町の負担額	31,155 千円

障がい者団体等助成費	健康福祉課
各種団体に対しての補助金、負担金を計上しています。	
《主な経費》	
魚沼更生園・魚沼学園負担金	3,743 千円
湯沢町社会福祉協議会運営費補助金	26,000 千円
魚沼地域福祉会（やいろの里）建設費償還金	278 千円
南魚沼地域福祉会 （まきはたの里、魚野の家）建設費償還金	1,430 千円
雪国ボランティア（マイトーラ）建設費償還金	132 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	31,583 千円



3 介護保険事業

介護保険事業費	健康福祉課
平成 12 年 4 月からはじまった「介護保険制度」は、介護が必要な方が保険制度を使って必要なサービスを利用できるように、40 歳以上の全ての人が保険料を出し合い、お互いに支え合っていく制度です。	
《主な経費》	
認知症施策総合推進事業	708 千円
▷ 認知症への早期対応（予防・早期発見・ケア等）を行うマンパワー育成や拠点等の「地域資源」をネットワーク化し、相互に連携しながら有効な支援を行う体制を構築します。	
社会福祉法人等利用者負担軽減補助金	211 千円
介護保険特別会計繰出金	136,441 千円
《財源》	
国の負担額	708 千円
新潟県の負担額	158 千円
湯沢町の負担額	136,494 千円
介護保険特別会計は、町の一般会計とは別の会計をつくり独立して管理運営しています。支出では、加入者が介護サービスを受けた時に支払われる保険給付費のほか、要介護状態になることを予防するための地域支援事業などの費用を計上しています。収入では、加入者から納めていただく保険料や、国、新潟県、湯沢町の各負担額、基金からの繰入金等を計上しています。	

4 健康づくり事業

保健衛生総務管理費	健康福祉課
総務費として、保健衛生全般にかかる予算（事務費等）を計上しています。 《主な経費》 ・ 休日救急診療所業務 2,612 千円 ▶ 南魚沼市に委託しています。 ・ 新潟県地域医療推進機構出損金 1,000 千円 ▶ 平成 27 年 6 月開院予定の魚沼基幹病院の運営財団に出資します。 《財源》 湯沢町の負担額 3,612 千円	
	

健康づくり推進費	健康福祉課
平成 24 年度は町の健康づくり計画「湯沢町ファミリー健康プラン」の最終年度となります。10 年目の評価のとりまとめと、次期計画を策定し、更なる健康づくりの推奨を図ります。 《主な経費》 - 講師等報償 396 千円 - 印刷製本費 267 千円 - 通信運搬費 300 千円 - アンケート集計・解析 1,050 千円 《財源》 湯沢町の負担額 2,013 千円	
南魚沼地域自衛対策キャッチフレーズ 育てます 命を守る 地域の絆 	

総合福祉センター等管理費	健康福祉課
健康福祉課や社会福祉協議会の事務室がある、湯沢町総合福祉センターの管理費を計上しています。 《主な経費》 - 光熱水費 213 千円 - 施設保守点検、清掃、警備 2,780 千円 - 維持費負担金 9,786 千円 《財源》 - 負担金等 5,551 千円 - 湯沢町の負担額 7,228 千円	
	

健康増進施設管理費	健康福祉課
湯沢町健康増進施設の管理費を計上しています。温水健康体操教室で使うプールや人間ドック、健康診断を行う施設があります。 《主な経費》 - 温泉使用料 1,800 千円 - 施設保守点検、窓口業務、警備 2,205 千円 - 維持費負担金 3,524 千円 《財源》 - 使用料 634 千円 - 湯沢町の負担額 6,895 千円	

5 予防接種事業

予防接種事業	健康福祉課
予防接種にかかる予算を計上しています。平成 22 年度から子宮頸がん予防接種を開始し、平成 23 年度からはヒブワクチン、小児用肺炎球菌予防接種を新たに実施しています。今年度も継続して行います。	
《主な経費》	
乳児予防接種	6,146 千円
▷ポリオ・BCG・麻しん・風しん・日本脳炎	
高齢者インフルエンザ	2,929 千円
子宮頸がんワクチン	1,260 千円
▷対象：中学 1 年の女子	
ヒブワクチン	1,404 千円
▷対象：生後 2 か月～4 歳	
小児用肺炎球菌ワクチン	2,067 千円
▷対象：生後 2 か月～4 歳	
《財源》	
新潟県の負担額	2,388 千円
湯沢町の負担額	11,418 千円

う蝕予防費	健康福祉課
こどもの虫歯予防事業を行います。	
《主な経費》	
歯科衛生士賃金	168 千円
歯科健康診査	481 千円
消耗品費	188 千円
《財源》	
新潟県の負担額	133 千円
湯沢町の負担額	704 千円
	

6 がん検診の受診率向上

検診事業	健康福祉課
病気の早期発見、早期治療のため各種健康診査を行います。平成 21 年度から女性特有のがん検診無料化を実施しているほか、平成 23 年度から働く世代のがん検診無料化を行い、早期発見を図ります。 ※無料化対象年齢（H 24.3.31 現在年齢） ●女性特有のがん検診 ・子宮頸がん 20 歳・25 歳・30 歳・35 歳・40 歳 ・乳がん 40 歳・45 歳・50 歳・55 歳・60 歳 ●働く世代のがん検診 ・大腸がん、胃がん 40 歳・45 歳・50 歳・55 歳 60 歳	
《主な経費》	
各種検診等	12,422 千円
《財源》	
負担金	897 千円
国の負担額	1,203 千円
新潟県の負担額	1,415 千円
湯沢町の負担額	8,907 千円

7 病院事業

病院事業	健康福祉課
町立湯沢病院（湯沢町保健医療センター）は、平成 14 年 8 月に開院し、公益社団法人地域医療振興協会が指定管理者として運営を行っています。高額な施設修繕や医療機器の購入などは、原則として町の予算で行いますが、診療による収入や医師や看護師などへの給与の支払いなどは指定管理者の予算で行われます。湯沢町保健医療センターは、病院、健康増進施設（人間ドックと温泉、温水プール）、町の総合福祉センターが一体となっており、健康に関するいろいろな面で住民の方々が利用できます。 病院は 90 床のベッドを持つ町内唯一の病院で、かかりつけ医として外来・入院診療、出張診療、訪問診療を行い、また観光地である湯沢町の初期救急を担っています。保健分野では、町の各種検診、予防接種、健康教室、学校保健などに参加しています。福祉分野では、療養病棟での入院医療だけでなく、地域のケア会議などに出席いただき、連携をとっています。	
《主な経費》	
病院事業会計補助金	120,000 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	120,000 千円



8 国民健康保険事業

国民健康保険事業費	健康福祉課
国民健康保険は加入している人がケガや病気になったときに備え、普段から保険料を出し合い、安心して医療機関を受診できるようにするための制度です。 職場の健康保険（社会保険、健康保険組合や各種共済組合など）、後期高齢者医療制度に加入している人や生活保護を受けている人を除いて、湯沢町に住んでいる人はすべて国保の加入者（被保険者）になります。	
《主な経費》	
国民健康保険特別会計繰出金	92,654 千円
《財源》	
国の負担額	3,340 千円
新潟県の負担額	25,011 千円
湯沢町の負担額	64,303 千円
国民健康保険特別会計は、町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しています。支出では、加入者が病院にかかったときに支払われる医療費のほか、40歳から74歳を対象とした特定健康診査と、特定保健指導のための経費などを計上しています。また、出産一時金や人間ドックに対する助成金も計上しています。平成24年度は収入の不足による保険税の上昇を緩和するため、一般会計から通常分の他に30,000千円の繰入を予定しています。	

9 後期高齢者医療保険事業

後期高齢者医療事業費	健康福祉課
高齢者の適切な医療の確保を目的とし、平成20年度から制度が始まりました。75歳以上の人（一定の障がいのある方は65歳以上）は、後期高齢者医療保険に加入することとなります。	
《主な経費》	
後期高齢者健康診査	2,920 千円
新潟県後期高齢者医療広域連合負担金	88,151 千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	22,671 千円
《財源》	
新潟県の負担額	13,960 千円
受託事業収入	2,398 千円
湯沢町の負担額	97,384 千円
後期高齢者医療特別会計は、町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しています。収入では加入者から納めていただく保険料や、制度を安定的に運営するための一般会計からの繰入金等を、支出では新潟県後期高齢者医療広域連合へ支払う納付金や徴収に係る経費等を計上しています。	

10 子育て支援の充実

母子健康事業費		健康福祉課
次世代を担うこどもたちの発育支援のため、健康診断や医療費助成を行います。また、妊娠中の健康診査や不妊治療医療費の助成を行う予算を計上しています。		
《主な経費》		
乳幼児、	・ 3 か月から 3 歳 3 か月までの乳幼児を対象とした健康診査	326 千円
こども対象	・ 助産師、ヘルパーによる家庭訪問相談	77 千円
	・ 満 1 歳になる月の翌月初日から 12 歳（中学校入学前）までのこどもにかかる医療費の助成	10,473 千円
妊産婦対象	・ 妊娠してから出産するまでの健康診査	5,084 千円
	・ 妊娠証明を受けた日の翌日から出産した月の翌月末までにかかる医療費の助成	1,500 千円
不妊治療	・ 不妊治療にかかる費用の助成	343 千円
《財源》		
新潟県の負担額	4,036 千円	
湯沢町の負担額	13,767 千円	

児童福祉総務費	教育課
総務費として、児童福祉全般にかかる予算を計上しています。	
《主な経費》	
保育士研修費	162 千円
自動車維持管理費	285 千円
放射性物質検査手数料	50 千円
管外保育委託	2,145 千円
《財源》	
保育料督促手数料	1 千円
国の負担額	740 千円
新潟県の負担額	365 千円
湯沢町の負担額	1,536 千円



子育て支援センター費	教育課
中央保育園に併設されており、子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を行う子育て支援センターの運営にかかる予算を計上しています。子育て家庭に対する相談指導及びサークル等への支援並びに地域の保育ニーズに応じ、各保育園間の連携を図るなど、子育て中のお父さん、お母さんを応援します。	
《主な経費》	
保育士賃金	1,830 千円
講師報償	120 千円
自動車維持管理費	92 千円
会場借上料	36 千円
ファミリーサポートセンター保険料	62 千円
《財源》	
国の負担額	900 千円
湯沢町の負担額	1,240 千円

湯沢児童クラブ運営費	教育課
保護者が就労等により昼間家庭にいない小学1年生から3年生の児童を対象に、健全な遊びや生活の場を提供し、また、仕事を持って働いている人達が安心して定住できるよう支援するため、放課後児童健全育成事業（学童保育）を湯沢小学校内で実施しています。 対象 ・湯沢町に住所を有している小学1年生から3年生 ・学校の下校時または休校日等の昼間に就労等により家庭に保護者のいない児童 ※原則として、年間を通じて利用する方 《主な経費》 指導員賃金 5,081 千円 教材費 63 千円 送迎車両運転 471 千円 《財源》 利用料 1,890 千円 新潟県の負担額 1,767 千円 湯沢町の負担額 1,958 千円	

保育園運営費	教育課
町内に5か所ある保育園の運営費を計上しています。 《主な経費》 下表のとおり 《財源》 保育料 46,352 千円 国の負担額 800 千円 保育士給食費徴収金 2,805 千円 広域保育受託事業収入 1,619 千円 湯沢町の負担額 40,575 千円	
	

(単位：千円)

	神立保育園	土樽保育園	中央保育園	湯沢保育園	浅貝保育園	備 考
H24.4.1 現在の園児数	42 人	69 人	62 人	34 人	5 人	
非常勤保育士・調理師・用務員 通園バス乗務員等賃金	10,523	12,968	16,901	6,092	3,055	
光熱費	1,356	1,584	1,656	1,464	624	
教材費	382	656	590	291	60	
給食材料費	3,311	5,460	5,310	2,672	858	
健康診断	108	201	182	93	12	
バス運転、清掃、警備 各種施設等保守点検費	4,220	1,310	3,079	1,426	3,032	神立は通園バス、 中央・浅貝は通園 タクシーを運行
使用料、借上料	272	425	413	325	102	
負担金、補助金	17	1,079	16	17	9	土樽は路線バスを通 園に利用しており、 定期券を支給
計	20,189	23,683	28,147	12,380	7,752	

※町職員（保育士・調理員）の人件費は、含まれていません。

III. 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

児童遊園費	教育課
石白、宮林、原、古野観音様、松川にある児童遊園の維持管理費等を計上しています。	
《主な経費》	
光熱水費	53 千円
修繕料	160 千円
土地借上料	733 千円
駐車場舗装	500 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	1,446 千円
	

ひとり親家庭等医療費	教育課
ひとり親家庭等（母子父子家庭又は両親がいない児童と児童を養育している方）の医療費を軽減し、保健及び福祉の向上を図ります（18 歳到達の年度末まで）。	
《主な経費》	
ひとり親家庭等医療費助成	3,589 千円
《財源》	
新潟県の負担額	1,874 千円
湯沢町の負担額	1,715 千円
	

児童手当費 (H23 子ども手当)	教育課	
児童手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するために親等に支給するものです。支給対象は満 15 歳以後の最初の 3 月 31 日までの間にある子どもです。		
《主な経費》		
システム改修費	2,625 千円	
児童手当	112,200 千円	
《財源》		
国の負担額	77,151 千円	
新潟県の負担額	20,147 千円	
湯沢町の負担額	17,527 千円	
(単位：円)		
	第 1 子・第 2 子	第 3 子 以 降
3 歳未満	15,000	15,000
3 歳～小学生	10,000	15,000
中学生	10,000	10,000
特例給付 (所得制限額以上)	一律 5,000	

